

鹿児島銀行がオープン勘定系システム「BankVision」の ステージング（統合テスト）環境を「BankVision on Azure」で稼働開始

BIPROGY は、株式会社鹿児島銀行（本店：鹿児島県鹿児島市、頭取：松山 澄寛氏、以下 鹿児島銀行）にて、2011年5月から稼働しているオープン勘定系システム「BankVision」のステージング（統合テスト）環境^{（注）}をパブリッククラウドでのフルバンキングシステム「BankVision on Azure」で稼働を開始しました。

BIPROGY は、地域金融機関のビジネスパートナーとして、最新のクラウド技術を活用した地域経済のDX化やデータ利活用を支援し、地域課題解決に共に取り組みます。

BIPROGY は、鹿児島銀行が中期経営計画で掲げる「デジタル社会に向けたDX推進」を実現するため、勘定系システムのステージング（統合テスト）環境をクラウド上で提供し、クラウドのメリットを生かし、最新デジタル技術の評価と人材育成を支援します。

<ステージング（統合テスト）環境におけるクラウド利用で期待される効果>

1. 必要に応じてフレキシブルに調達可能なステージング（統合テスト）環境

新たなサービスや商品を開発する場合、開発環境の取り合いになることがありますが、クラウド活用のためにハードウェアの手配や環境構築作業が不要となり、オンデマンドで必要なリソースを早期に調達することができ、開発のスピードアップと効率化につながります。

2. 柔軟な拡張性

大量バッチ処理などのためのスペック変更などオンデマンドで拡張可能になります。

3. リモートアクセスでの開発の実現

開発者は、全国どこからでもセキュアな環境を通してシステムに容易にリモートアクセスすることが可能になり、場所の制約から解放されます。

以 上

注：ステージング（統合テスト）環境

本番環境と同様の状態でシステムの動作や不具合を検証するための環境

■関連リンク：

オープン勘定系システム「BankVision」 <https://www.biprogy.com/solution/lob/fs/bankvision/>

株式会社鹿児島銀行 <https://www.kagin.co.jp/>

・2021年5月6日付ニュースリリース

国内初、パブリッククラウドでのフルバンキングシステムが北國銀行で稼働開始
～「BankVision on Azure」により、地方銀行のビジネスモデル変革を推進～
https://www.biprogy.com/news/nr_210506_bankvision.pdf

・2021年9月24日付ニュースリリース

西京銀行がオープン勘定系システム『BankVision』の採用を決定
～ 共同利用型“メインフレームシステム”から開発自営型“クラウドシステム”に刷新～
https://www.unisys.co.jp/news/nr_210924_bankvision.pdf

・2022年3月14日付ニュースリリース

山梨中央銀行が次期勘定系システムとして
パブリッククラウドのフルバンキングシステム『BankVision on Azure』の採用を決定
～ お客さまと地域社会に貢献する付加価値型バンキングへの変革を目指す～
https://www.unisys.co.jp/news/nr_220314_bankvision.pdf

※BankVisionは、BIPROGY株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/